

五巻本『庸言知旨』校注(15)

竹越 孝

(承前)

- 15 tofohoci fiyelen.  
第十五 章  
第十五章<sup>1</sup>(四/十五 1a1)
- 15-1-1 duka tuciki seme.  
門 出よう と思い  
要出門(四/十五 1a2)
- 15-1-2 teni jai duka de isinarange.  
やっ と 第二 門 に 到ること  
纔到二門上(四/十五 1a2)
- 15-1-3 i tulergici jihe.  
彼 外から 来た  
他從外頭<sup>2</sup>来了(四/十五 1a2)
- 15-1-4 hacihiyame dosimbuha manggi.  
急いで 入らせた 後  
趕讓進來(四/十五 1a3)
- 15-1-5 umai gūwa baita akū.  
決して 別の 事 ない  
並沒有<sup>3</sup>別的事情<sup>4</sup>(四/十五 1a3)
- 15-1-6 yasa nicu nakū. farhūdame gihūšambi.  
眼 閉じる や否や 愚かに 要求する  
閉目合眼的渾攪河是<sup>5</sup>的央求(四/十五 1a3-4)

---

<sup>1</sup> 第十五章：刊本では第十一章(juwan emuci fiyelen)にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

<sup>2</sup> 頭：刊本はこの一字を欠く。

<sup>3</sup> 有：刊本はこの一字を欠く。

<sup>4</sup> 情：刊本はこの一字を欠く。

<sup>5</sup> 河是：辛卯本は「合」に作る。

- 15-1-7 **alime gaici. banjinarakū.**  
 受け 入れること できない  
 應呢使不得 (四/十五 1a4)
- 15-1-8 **jailaki seci.**  
 避けよう と思っても  
 要躲<sup>6</sup>呢 (四/十五 1a4)
- 15-1-9 **i lakdahūn i faršafi<sup>7</sup> sindafi unggirakū.**  
 彼 ぶら下がり 必死で 離して 遣わさない  
 他死咕搭兒的纏着不放 (四/十五 1a4-5)
- 15-1-10 **gejing gejing sehei.**  
 くど くど 言ったまま  
 咕と唧との (四/十五 1a5)
- 15-1-11 **yargiyan i niyalma be ufuhu fahūn urebume.**  
 本 当 に 人 に 肺 肝臟 煮させ  
 實在教人五臟都熟了 (四/十五 1a5-1b1)
- 15-1-12 **dolo wajibumbi..**  
 心 尽きさせる  
 打心裡受不得 (四/十五 1b1)
- 15-2-1 **longsikū.**  
 でたらめ  
 胡謔 (四/十五 1b2)
- 15-2-2 **gojor seme gisun lakcarakū.**  
 せかせかと 話 途切れない  
 嘮裡嘮叨<sup>8</sup>的<sup>9</sup>話不斷 (四/十五 1b2)
- 15-2-3 **unenggi niyalmai buyenin. doro giyan i gisun bici.**  
 果たして 人の 情 道 理 の 話 であれば  
 果然是人情道裡的<sup>10</sup>話 (四/十五 1b2-3)
- 15-2-4 **ai gasara.**  
 何 恨む

---

<sup>6</sup> 躲：刊本は「蹶」に作る。

<sup>7</sup> faršafi：辛卯本は farsafi に作る。

<sup>8</sup> 叨：辛卯本は「刀」に作る。

<sup>9</sup> 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>10</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

- 抱怨什麼呢 (四/十五 1b3)
- 15-2-5 longsiha ele. gemu we ya be<sup>11</sup> i tuwašatame dalitaha.  
 でたらめ 全て みな どんな 人 を 彼 世話して 守った  
 所讒的總是<sup>12</sup>把誰他<sup>13</sup>護苦了 (四/十五 1b3-4)
- 15-2-6 ai baita. ini hūsun de mutebuhe seme.  
 何の 事 彼の 力 で 成就させた と  
 什麼事<sup>14</sup>虧了他 (四/十五 1b4)
- 15-2-7 ergešeme kekereme beyebe geogedere hacin.  
 げっぶ 出て 自身を 誇る 類  
 冲鷹賣派自己駢拉 (四/十五 1b4-5)
- 15-2-8 ede emgeri niyalma be dolo fuyebume.  
 それで 既に 人 を 心 煮立たせ  
 這上頭已經教人<sup>15</sup>心裡滾油 (四/十五 1b5)
- 15-2-9 angga ci obonggi tucibume.  
 口 から 泡 出させて  
 口裡漾沫子 (四/十五 1b5)
- 15-2-10 hamirakū hatabure bade.  
 耐えられず 嫌わせる のに  
 受作不得的憎惡了 (四/十五 2a1)
- 15-2-11 tenteke biyor seme usun banjiha mudan bime.  
 その様な だらだら と 不快 生まれる 様子 であって  
 那<sup>16</sup>們宗屨搭拉的樣式<sup>17</sup>子 (四/十五 2a1)
- 15-2-12 gaitai gaitai kemuni uyaljame miyasihidame tatabufi demesileme  
 突 然に また うねうね ふらふらして 引っ張って 威張り  
 goiman arambi..  
 格好 つける  
 時乎時乎<sup>18</sup>還扭兒捏兒<sup>19</sup>抽舫作怪的裝孃娜 (四/十五 2a2)

<sup>11</sup> ya be : 刊本は yabe に合綴する。

<sup>12</sup> 是 : 刊本はこの後に「他」を有する。

<sup>13</sup> 他 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>14</sup> 事 : 刊本はこの後に「情」を有する。

<sup>15</sup> 人 : 辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>16</sup> 那 : 辛卯本は「他」に作る。

<sup>17</sup> 式 : 刊本はこの一字を欠く。

- 15-3-1 **angga jekšun.**  
口 悪い  
口苦 (四/十五 2a3)
- 15-3-2 **balai fiyenteme gisun eyeburakū oci.**  
妄りに 嘘を言い 話 流さない ならば  
若不是胡編造撒謠言 (四/十五 2a3)
- 15-3-3 **uthai niyalma de gebu arambi.**  
即ち 人 に 名前 作る  
就給人安名兒 (四/十五 2a3-4)
- 15-3-4 **we tede jafafi goro jailarakū.**  
誰 彼に 捕まり 遠く 避けない  
誰不撤的遠との躲着 (四/十五 2a4)
- 15-3-5 **ume akdara.**  
決して 信じるな  
別信他 (四/十五 2a4)
- 15-3-6 **simbe fidembi.**  
君を 苦しめる  
坑你呀 (四/十五 2a4)
- 15-3-7 **misharangge inu.**  
離れること 正しい  
離開他的是 (四/十五 2a5)
- 15-3-8 **same ini jakade ergen benembio.**  
知って 彼の 前に 命 送るか  
明知道<sup>20</sup>在他跟前送命去麼 (四/十五 2a5)
- 15-3-9 **duha sirabuha<sup>21</sup> de ai bahambi.**  
腸 捨てた ら 何 得る  
豁出腸子来有甚<sup>22</sup>麼好呢 (四/十五 2a5-2b1)
- 15-3-10 **si damu tuwa.**  
君 ただ 見よ

---

<sup>18</sup> 時乎時乎：刊本は「一時一時」に作る。

<sup>19</sup> 兒：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>20</sup> 道：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>21</sup> sirabuha：辛卯本は sarabuha に作る。

<sup>22</sup> 甚：辛卯本は「什」に作る。

你只看（四/十五 2b1）

15-3-11 kimun de bata tucimbi. atangi bicibe.

仇 に 敵 出る いず れは  
結冤何愁無仇敵不知多咱（四/十五 2b1）

15-3-12 niyalma de wabure inenggi bi.

人 に 殺される 日 ある  
横豎有個被人殺的日子（四/十五 2b2）

15-3-13 ere gese niyalma.

この 様な 人  
這宗人（四/十五 2b2）

15-3-14 aika gusheci.

もしも 出世したら  
若成了幸（四/十五 2b2）

15-3-15 gashūcibe bi inu gashūki..

誓約しても 私 も 誓約しよう  
叫<sup>23</sup>我起甚<sup>24</sup>麼誓我就起甚<sup>25</sup>麼誓（四/十五 2b2-3）

15-4-1 niyalma burgiyen bušuhūn.

人 けちで 下賤  
人畜剋（四/十五 2b4）

15-4-2 jiha sehede ergen.

錢 と言ったら 命  
錢上就是命（四/十五 2b4）

15-4-3 we imbe niyalmaingge be kice. weringge be hicu sehani.

誰 彼に 他人のものを 励め 別人のものを 狙え と言ったか  
誰教<sup>26</sup>他聽人的空子算計別人来着（四/十五 2b4-5）

15-4-4 urui de i damu ga.

専ら に 彼 ただ 取れ  
在他一味的的就只是叫<sup>27</sup>拿来（四/十五 2b5）

---

<sup>23</sup> 叫：刊本は「教」に作る。

<sup>24</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>25</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>26</sup> 教：辛卯本は「叫」に作る。

<sup>27</sup> 叫：刊本は「教」に作る。

- 15-4-5 banjitai ma sere gisun akū.  
 生来 あげよう という 話 なく  
 生平没有個拿了去罷的話兒 (四/十五 2b5-3a1)
- 15-4-6 unenggi ekiyehun suilashūn oci. aisembi.  
 案の定 欠乏 困窮 したら 何を言う  
 果然窄難<sup>28</sup>説什<sup>29</sup>麼呢 (四/十五 3a1)
- 15-4-7 niyaha bayan kai.  
 腐った 金持ち だぞ  
 捫頭兒財主啊 (四/十五 3a1)
- 15-4-8 ai tuttu gehenakū<sup>30</sup> taciha. dere wajihabi.  
 なぜ その様に 下賤に 学んだ 顔 無くしている  
 怎麼<sup>31</sup>學的那們下作没臉到底兒<sup>32</sup>了 (四/十五 3a1-2)
- 15-4-9 tede bi yala bucehe..  
 それで 私 本當に 死んだ  
 那上頭我實在死咧 (四/十五 3a2)
- 15-5-1 banitai ubiyaburu nungneku.  
 性格 憎らしく 厄介者  
 生性厭惡禍害 (四/十五 3a3)
- 15-5-2 baibi necin de niyalma be nungnembi.  
 ただ いたずらに 人 を 煩わせる  
 平白的招人 (四/十五 3a3)
- 15-5-3 erebe sureburakū oci.  
 これに 叫ばせない ならば  
 不是教這一個叫喊起来 (四/十五 3a3-4)
- 15-5-4 tere uthai habšanjimbi.  
 それ すぐ に 告げに来る  
 就是<sup>33</sup>那一個来告 (四/十五 3a4)

---

<sup>28</sup> 窄難：刊本は「難窄」に作る。

<sup>29</sup> 什：辛卯本は「甚」に作る。

<sup>30</sup> gehenakū：辛卯本は gihenakū に作る。

<sup>31</sup> 麼：刊本は「們」に作る。

<sup>32</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>33</sup> 是：刊本はこの後に「教」を有する。

- 15-5-5 dangsire dulin isebure dulin i gamaci.  
責めるの 半分 懲らしめるの 半分 で 扱えば  
連擦損帶打的待呢<sup>34</sup> (四/十五 3a4-5)
- 15-5-6 nikedeme yebe.  
かろうじて ました  
還儂着好些 (四/十五 3a5)
- 15-5-7 majige derenggešeme cira buhede. huwekiyehe.  
少し 持ち上げて 顔 与えたら 発奮した  
若畧給他<sup>35</sup>点好臉兒高興了 (四/十五 3a5)
- 15-5-8 gaha i<sup>36</sup> fajukū de gala sisimbi.  
鴉 の 肛門 に 手 入れる  
無處不伸手 (四/十五 3a5-3b1)
- 15-5-9 abkai ari sehe seme. i<sup>37</sup> inu gidašaki sembi..  
天 邪鬼 だった としても 彼 また 欺こう と思う  
就讓是啣天鬼罷他<sup>38</sup>也要欺伏欺伏 (四/十五 3b1)
- 15-6-1 hūbin labdu.  
畏 多い  
狐媚子大 (四/十五 3b2)
- 15-6-2 niyalma be yasa gelerjebure. šenggin hederebure be mangga arambi.  
人 に 眼 涙溢れさせ 額 搔き集めるの を 見せ かける  
教人含着眼淚縳着眉的事以為能幹 (四/十五 3b2-3)
- 15-6-3 baita akū de baita. turgun akū de turgun.  
事 ないのに 事 原因 ないのに 原因  
沒縫兒下蛆的 (四/十五 3b3)
- 15-6-4 niyalma de geoden tuhebumbi.  
人 に 欺瞞 落とされる  
給人<sup>39</sup>窟窿橋兒上 (四/十五 3b3-4)

<sup>34</sup> 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>35</sup> 他：刊本はこの後に「一」を有する。

<sup>36</sup> gaha i：刊本は gahai に合綴する。

<sup>37</sup> i：刊本はこの一語を欠く。

<sup>38</sup> 他：刊本はこの一字を欠く。

<sup>39</sup> 人：辛卯本はこの後に「家」を有する。

- 15-6-5 *yaya niyalmai kesi akū babe donjifi.*  
 凡そ 人の 運 ない 所を 聞いて  
 凡聽見人的不幸處 (四/十五 3b4)
- 15-6-6 *gemu cibsime nasambi wakao.*  
 みな 嘆き 悲しむ でないか  
 都不是嗟嘆麼 (四/十五 3b4)
- 15-6-7 *i tuttu akū.*  
 彼 そう でない  
 他不<sup>40</sup>那們着 (四/十五 3b4-5)
- 15-6-8 *nememe kek seme sanggūšambi.*  
 却って して やったり と 快哉を 叫ぶ  
 反倒如意稱<sup>41</sup>願 (四/十五 3b5)
- 15-6-9 *yarha i boco oilo. niyalmai boco dolo sehe gisun.*  
 豹 の 色 表面 人の 色 内面 といった 話  
 人心難付<sup>42</sup>的話 (四/十五 3b5-4a1)
- 15-6-10 *yala tašan akū kai.*  
 誠に 嘘 でない ぞ  
 實在不錯呀 (四/十五 4a1)
- 15-6-11 *si serengge. ujen nomhon niyalma.*  
 君 というもの 莊重 誠実な 人  
 你呢是個厚道老誠人 (四/十五 4a1)
- 15-6-12 *antaka antaka mergen niyalma. imbe acaha de.*  
 どん なに 聡明な 人も 彼に 会ったら  
 什麼什麼樣兒<sup>43</sup>精明人見了他 (四/十五 4a1-2)
- 15-6-13 *gemu adada seme hoto fintame.*  
 みな おやおや と 頭蓋骨 痛み  
 都怕蝸子是的腦漿<sup>44</sup>子疼 (四/十五 4a2)
- 15-6-14 *goro jailara bade.*  
 遠く 離れる のに

---

<sup>40</sup> 不：刊本はこの後に「是」を有する。

<sup>41</sup> 稱：刊本は「趁」に作る。

<sup>42</sup> 付：刊本は「耐」に作る。

<sup>43</sup> 樣兒：刊本はこの二字を欠く。

<sup>44</sup> 漿：辛卯本は「獎」に作る。



- 老遠的躲開呢 (四/十五 4a3)
- 15-6-15 *simbe sehede. nokai ja dabala.*  
君を言ったら甚だ容易なだけだ  
要得了你喫了蜜蜂兒<sup>45</sup>屎了<sup>46</sup>罷咧 (四/十五 4a3)
- 15-6-16 *erdeken i gerilafi.*  
早目に悟り  
早と兒<sup>47</sup>的省腔 (四/十五 4a3)
- 15-6-17 *hūdun mishaha de sain..*  
速く避けたら良い  
快と的離開了好 (四/十五 4a4)
- 15-7-1 *tere sakdame gaicibe.*  
彼歳取っているが  
他雖<sup>48</sup>老景<sup>49</sup>了 (四/十五 4a5)
- 15-7-2 *koimali canggi.*  
狡猾なだけ  
全是鬼 (四/十五 4a5)
- 15-7-3 *ai se mulan baha niyalmai doro bi.*  
どこに年齢得た人の道理ある  
那兒像個有年<sup>50</sup>的人 (四/十五 4a5-4b1)
- 15-7-4 *bilurjame gūnin gehenakū<sup>51</sup>.*  
善良のふりで心下劣  
假粧老實心裡<sup>52</sup>混賬<sup>53</sup> (四/十五 4b1)
- 15-7-5 *fuhali silkabuha gista<sup>54</sup> secina.*  
全く抜けない狡い奴というべきだ

---

<sup>45</sup> 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>46</sup> 了：刊本はこの一字を欠く。

<sup>47</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>48</sup> 雖：刊本はこの後に「是」を有する。

<sup>49</sup> 景：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>50</sup> 年：刊本・辛卯本はこの後に「紀」を有する。

<sup>51</sup> *gehenakū*：辛卯本は *gihenakū* に作る。

<sup>52</sup> 裡：刊本は「里」に作る。

<sup>53</sup> 賬：辛卯本は「張」に作る。

<sup>54</sup> *gista*：刊本は *gikta* に作る。

- 竟是<sup>55</sup>老奸巨滑（四/十五 4b1）
- 15-7-6 ere se asihan<sup>56</sup> bicibe.  
 彼 歳 若い けれども  
 這<sup>57</sup>個雖則年輕（四/十五 4b1-2）
- 15-7-7 tunggen nekeliyen.  
 心 聡明だ  
 心裡<sup>58</sup>亮燥（四/十五 4b2）
- 15-7-8 labdu baita ulhimbi.  
 多く 事 分かっている  
 狠懂事（四/十五 4b2）
- 15-7-9 albatu i dorgi sektu seci ombi.  
 粗野 の 中で 利発 と 言う こと できる  
 可以稱得起矧子里<sup>59</sup>的將軍（四/十五 4b2-3）
- 15-7-10 erebe tuwaci. aikabade<sup>60</sup> erdemungge niyalma tucirakū ni..  
 これを 見ると もしかして 徳のある 人 出ない か  
 看起這個來何地無才呢（四/十五 4b3-4）
- 15-8-1 emekei.  
 ああ  
 了不得（四/十五 4b5）
- 15-8-2 absi gelecuke.  
 何と 恐ろしい  
 好可怕呀<sup>61</sup>（四/十五 4b5）
- 15-8-3 i aika jenduken i majige jaka be hūlhafi gamaci.  
 彼 もしも 密かに 少し 物 を 盗んで 行っても  
 他若是悄と<sup>62</sup>的偷些東西去（四/十五 4b5-5a1）

<sup>55</sup> 是：刊本はこの後に「個」を有する。

<sup>56</sup> asihan：辛卯本は asigan に作る。

<sup>57</sup> 這：刊本はこの後に「一」を有する。

<sup>58</sup> 裡：刊本は「里」に作る。

<sup>59</sup> 里：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>60</sup> aikabade：刊本・辛卯本は aibide に作る。

<sup>61</sup> 呀：刊本はこの一字を欠く。

<sup>62</sup> 悄と：刊本は「悄悄兒」に作る。

- 15-8-4 manggai ser sere ulin kokirabure dabala.  
 せいぜい 僅かの 財物 損う だけだ  
 不過是<sup>63</sup>破点財兒罷咧<sup>64</sup> (四/十五 5a1)
- 15-8-5 ai oyombure babi.  
 何の 差し迫る 所ある  
 有甚麼要緊 (四/十五 5a1)
- 15-8-6 ere waburu.  
 この 死に損ない  
 這個殺材<sup>65</sup> (四/十五 5a2)
- 15-8-7 gelhun akū fa be gaime tuhebufi. šuwe niyalma be golobume getebufi.  
 敢え て 窓 を 取り 外して 直に 人 を 脅かして 起こし  
 竟敢把窓戶掇下来直把人嚇醒了 (四/十五 5a2-3)
- 15-8-8 loho dargiyahai šerimbikai.  
 刀 振り上げて 威嚇するぞ  
 拿着刀嚇唬呢 (四/十五 5a3)
- 15-8-9 jabšan de surehe jilgan de.  
 幸い に 叫ぶ 声 に  
 幸而因嚷的聲兒<sup>66</sup>上 (四/十五 5a3-4)
- 15-8-10 tulgici jilgan sirame sureme hūlara niyalma jidere jakade.  
 外から 声 続けて 叫び 呼ぶ 人 来た ので  
 打外頭有人<sup>67</sup>接着聲兒叫喊<sup>68</sup>進來 (四/十五 5a4)
- 15-8-11 i teni ebuhu sabuhū fa deri fekume tucifi.  
 彼 そこで 慌て ふためき 窓 から 跳んで 出て  
 他纔急と忙と從窓戶<sup>69</sup>跳出去 (四/十五 5a5)
- 15-8-12 loho i homhon be inu gamame jabduhakū ukakabi<sup>70</sup>.  
 刀 の 鞘 を も 持つ 余裕なく 逃げている

<sup>63</sup> 是：辛卯本はこの後に「是」を有する。

<sup>64</sup> 兒罷咧：辛卯本は「罷」に作る。

<sup>65</sup> 個殺材：刊本は「殺財」に作る。

<sup>66</sup> 兒：刊本は「而」に作る。

<sup>67</sup> 有人：刊本はこの二字を欠く。

<sup>68</sup> 叫喊：刊本・辛卯本は「喊叫」に作る。

<sup>69</sup> 戸：刊本・辛卯本はこの後に「裡」を有する。

<sup>70</sup> ukakabi：刊本は ukabi に作る。辛卯本は ukahabi に作る。

- 把個腰刀鞘子也沒顧得拿跑了（四/十五 5a5-5b1）
- 15-8-13 ere yala kesi akū i dorgi tumen jabšan secina..  
これ 誠に 運 無い の 中で 万の 幸運 というべきだ  
這真是不幸中的萬幸了啊<sup>71</sup>（四/十五 5b1）
- 15-9-1 falime guculehe hoki duwali.  
交わり 交友した 朋 党  
結交的黨類（四/十五 5b2）
- 15-9-2 dakūla acahabi.  
胃袋 合っている  
竟是蜜裡調油（四/十五 5b2）
- 15-9-3 ceni hoki i femen longsiha gisun be manggi akdambi<sup>72</sup>. 見盤庚上  
彼らの 仲間の 唇 でたらめ 話 を 硬く 信じる  
望死裡<sup>73</sup>信他那混嘖<sup>74</sup>嗤的話（四/十五 5b2-3）
- 15-9-4 cargici tokošoro adali.  
向こうから 催促する 様  
好像鬼催的是的（四/十五 5b3）
- 15-9-5 majige andande acarakū oci. dolo dosorakū.  
少しの 間に 会わない ならば 心 耐えられない  
一會兒<sup>75</sup>不見面<sup>76</sup>心裡<sup>77</sup>受不得（四/十五 5b3-4）
- 15-9-6 inenggidari fumerehei banjimbi.  
終日 混じり合って 暮す  
終日家打膩兒（四/十五 5b4）
- 15-9-7 tese sain be yabure haha hing sere hehe serengge waka.  
彼ら 善 を 行う 男 一心 の 女 というものでない  
他們不是善男信女啊（四/十五 5b4-5）
- 15-9-8 koro baha seme bodo.  
損害 受けた と 考えよ

<sup>71</sup> 了啊：刊本はこの二字を欠く。

<sup>72</sup> akdambi：刊本は makdambi に作る。

<sup>73</sup> 望死裡：刊本は「徃死里」に作る。

<sup>74</sup> 嘖：辛卯本は「歎」に作る。

<sup>75</sup> 會兒：刊本は「時」に作る。

<sup>76</sup> 面：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>77</sup> 裡：刊本は「里」に作る。

- 提防着喫虧呀<sup>78</sup> (四/十五 5b5)
- 15-9-9 atangi bicibe.  
いず れは  
不仔多咱 (四/十五 5b5)
- 15-9-10 simbe muke akū bade šukiha.  
君を 水 ない 所に 陥れて  
把你坑到没爺娘的地方<sup>79</sup> (四/十五 6a1)
- 15-9-11 gala monjiršara teile funcehe erinde.  
手 揉むの だけ 残った 時に  
剩了干撮手的時候 (四/十五 6a1)
- 15-9-12 si teni ulhimbikai..  
君 やつと 悟るぞ  
你纔醒腔呢呀 (四/十五 6a2)
- 15-10-1 te geli isika.  
今 また 来た  
可又来了 (四/十五 6a3)
- 15-10-2 fe nimeku geli dekdehebi.  
古い 病気 また 起きている  
舊毛病又發了 (四/十五 6a3)
- 15-10-3 dahūn dahūn i esike joo.  
何 度 も 充分だ もうよい  
再三の説教了是了分兒<sup>80</sup>了 (四/十五 6a3)
- 15-10-4 yaya de doroi yangse oso seci.  
全て に 道理の 模範 になれ と言っても  
諸凡上人模人樣兒的罷 (四/十五 6a4)
- 15-10-5 si ojarahū.  
君 できない  
你不聽 (四/十五 6a4)
- 15-10-6 we simbe yasa nicufi.  
誰 君に 眼 閉じて  
誰教你閉目合眼 (四/十五 6a4)

---

<sup>78</sup> 呀：辛卯本は「啊」に作る。

<sup>79</sup> 方：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>80</sup> 是了分兒：刊本は「是分」に作る。

- 15-10-7 dele wala akū. felehude seheni.  
 上 下 なく 出しゃばれ と言ったか  
 没上没下の冒犯来着 (四/十五 6a5)
- 15-10-8 sini beyebe si ai obuhabi.  
 君 自身を 君 何 としている  
 你把你自己當作什麼了<sup>81</sup> (四/十五 6a5)
- 15-10-9 jaci dabašakū ja.  
 余りに 傲慢 だ  
 太逞臉兒<sup>82</sup>了 (四/十五 6a5-6b1)
- 15-10-10 dangkan i<sup>83</sup> aha kai.  
 代々 の 下僕 だぞ  
 世代的奴才 (四/十五 6b1)
- 15-10-11 uju de hadaha jingkini ejen i jakade.  
 頭に 頂いた 正式の 主人 の 前で  
 在頭<sup>84</sup>頂着的正經主兒跟前 (四/十五 6b1)
- 15-10-12 cingkai uttu seshun ohode.  
 ひたすら この様に 俗悪 だったら  
 若只管這麼<sup>85</sup>作怪了去 (四/十五 6b1-2)
- 15-10-13 beye beyebe hūdulara dabala.  
 自分で 自分を 催促する だけだ  
 那是自己催自己罷咧 (四/十五 6b2)
- 15-10-14 bucerakū aibide genembi..  
 死なずに どこに 行く  
 不死會飛麼<sup>86</sup> (四/十五 6b2-3)
- 15-11-1 banitai burgiyen jibge.  
 性格 けちで 細かい  
 生性嗇吝 (四/十五 6b4)

---

<sup>81</sup> 什麼了：刊本は「甚麼」に作る。

<sup>82</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>83</sup> i：刊本はこの一語を欠く。

<sup>84</sup> 頭：辛卯本はこの後に「上」を有する。

<sup>85</sup> 麼：刊本・辛卯本は「們」に作る。

<sup>86</sup> 麼：辛卯本は「呢」に作る。

- 15-11-2 soyome bukdame ujifi.  
耐えて 抑えて 養い  
窩着擻着養活的 (四/十五 6b4)
- 15-11-3 keci maci taciha. yasa niowanggiyan.  
けち けちに 慣れた 眼 緑  
鷄零狗碎小氣慣了眼皮子淺 (四/十五 6b4-5)
- 15-11-4 ai ai be<sup>87</sup> gemu buyeme boboršombi.  
様々を みな 惜しんで 離さない  
什<sup>88</sup>麼とと都愛的捨<sup>89</sup>不得 (四/十五 6b5)
- 15-11-5 jabšabuha de jileršeme sarkū balame. umaiserakū.  
便宜を得たら 恥じず 知らない ように 決して言わない  
若佔点兒了<sup>90</sup>便益了<sup>91</sup>渗着倒像不知道的的是的不容一聲兒  
(四/十五 6b5-7a1)
- 15-11-6 iningge be majige acinggiyame kokirabuha sehede.  
彼のものを 少し 動かし 傷つけた と言ったら  
若是動着他傷着他一点兒 (四/十五 7a1)
- 15-11-7 fancaha.  
怒った  
就翻了 (四/十五 7a1)
- 15-11-8 we ya be<sup>92</sup> seme takarakū.  
どんな人をも 認めない  
是誰他都不認得 (四/十五 7a2)
- 15-11-9 hešu hašu banjiha<sup>93</sup> banin dubike durun<sup>94</sup> emgeri tuttu toktoho.  
こま ごま 暮した 性格 慣れた 様子 既に その様に 定まった  
毛と草との已經<sup>95</sup>生就的<sup>96</sup>骨頭長就的肉了 (四/十五 7a2-3)

<sup>87</sup> ai be : 刊本は aibe に作る。

<sup>88</sup> 什 : 辛卯本は「甚」に作る。

<sup>89</sup> 捨 : 刊本は「拾」に作る。辛卯本は「舍」に作る。

<sup>90</sup> 点兒了 : 刊本は「点兒」を欠く。辛卯本は「兒了」を欠く。

<sup>91</sup> 了 : 刊本はこの一字を欠く。

<sup>92</sup> ya be : 刊本は yabe に作る。

<sup>93</sup> banjiha : 刊本はこの一語を欠く。

<sup>94</sup> dubike durun : 刊本はこの二語を欠く。

<sup>95</sup> 已經 : 刊本は「一遭」に作る。

15-11-10 niyalmai oforo suk serede.

人が 鼻 くすつ とするの  
人打鼻子眼裡笑他<sup>97</sup> (四/十五 7a3)

15-11-11 gemu sarkū webe sembikai.

みな 知らず 誰を 言うのだ  
都粧個<sup>98</sup>没事人兒<sup>99</sup>是的 (四/十五 7a3)

15-11-12 hūi bikini.

好きに するがよい  
由他去罷 (四/十五 7a3)

15-11-13 erei cala ai aitubure arga bifi.

これを 除いて 何の 救う 方法 あつて  
除此再有甚麼救他的方法兒 (四/十五 7a3-4)

15-11-14 imbe gūnin bahabume geterilabumbi..

彼に 心 悟らせること できる  
叫<sup>100</sup>他得心醒悟呢 (四/十五 7a4)

15-12-1 ini tere baita be getukeleme yargiyalarakū.

彼の その 事 を はっきりと 確かめていない  
瞧他那宗事情上<sup>101</sup>不明と白と的斟酌 (四/十五 7a5)

15-12-2 kalu mulu tuttu yabure be tuwaci.

いい 加減に その様に行うの を 見ると  
渾頭馬惱<sup>102</sup>的那宗行景 (四/十五 7a5-7b1)

15-12-3 aimaka emu pulu pala muwa niyalma i<sup>103</sup> gese.

まるで 一人の だら だら 粗野な 人 の 様  
好像一<sup>104</sup>個哈張粗糙人是的 (四/十五 7b1)

---

<sup>96</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>97</sup> 他：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>98</sup> 個：刊本はこの一字を欠く。

<sup>99</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>100</sup> 叫：刊本は「教」に作る。

<sup>101</sup> 上：刊本はこの一字を欠く。

<sup>102</sup> 惱：刊本は「腦」に作る。

<sup>103</sup> niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

<sup>104</sup> 一：刊本はこの一字を欠く。



- 15-12-4 dule emu cisui ekisaka banjire niyalma waka.  
 元々一人の自ら静かに暮らす人でない  
 竟不是個<sup>105</sup>安分守己過的人（四/十五 7b1-2）
- 15-12-5 fejun feciki baita. yasa neici ojarahū.  
 下賤下劣な事眼開けることできない  
 走鬼道兒不堪的<sup>106</sup>把弊不少（四/十五 7b2）
- 15-12-6 dekdeni henduhengge.  
 諺に言ったこと  
 俗説<sup>107</sup>（四/十五 7b3）
- 15-12-7 yarhai boco oilo. niyalmai boco dolo sehe gisun.  
 豹の色表面人の色内面と言った話  
 人不可貌相的話（四/十五 7b3）
- 15-12-8 ede fita acanahabi.  
 これに確実に合っている  
 於他太貼切了（四/十五 7b3-4）
- 15-12-9 angga akšun.  
 口悪い  
 嘴刻苦（四/十五 7b4）
- 15-12-10 gisun idun bime nukacuka.  
 話粗暴であってとげとげしい  
 話不活動戳人的心（四/十五 7a4）
- 15-12-11 geli oforo acabume doshon be jakanabure de amuran.  
 また鼻合わせて寵愛を不和にするのを好む  
 又好挑託子離間厚薄（四/十五 7a4-5）
- 15-12-12 gūnin silhingga. sain be kušuleme. haji be efulembi.  
 心嫉妬深い善を嫌い親密を壊す  
 黒心腥影人的好處拆人家的親熱（四/十五 7a5-8a1）
- 15-12-13 cananggi tere emu baita.  
 先日のその一事  
 前者那一件事（四/十五 8a1）

---

<sup>105</sup> 個：辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>106</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>107</sup> 俗説：刊本は「俗語說的」に作る。

- 15-12-14 *weri juwe ergi emgeri hūwaliyame acafi. mayame<sup>108</sup> wajiha bime.*  
 他人 両 方 既に 和解し 合って 消えて 終わっていて  
 人家兩下裡<sup>109</sup>已經打了和<sup>110</sup>消滅完了的事 (四/十五 8a1-2)
- 15-12-15 *inci fukderefi dasame debkeme<sup>111</sup> deribuhe..*  
 彼から 再発し また 蒸し返し 始めた  
 因他忿了賬從新<sup>112</sup>抖搜起来了 (四/十五 8a2-3)
- 15-13-1 *anggalinggū.*  
 言葉巧み  
 佞口 (四/十五 8a4)
- 15-13-2 *gisun de cilcin fuka akū.*  
 話 に 腫れ 物 なく  
 話上没点疙腥兒 (四/十五 8a4)
- 15-13-3 *terei tanggime talgime gisurere de.*  
 彼が 逸らして 欺いて 言うのに  
 那宗彎<sup>113</sup>子轉子哄弄的上頭 (四/十五 8a4)
- 15-13-4 *yaya we sehe seme.*  
 凡そ 誰 だった としても  
 憑他誰也罷 (四/十五 8a5)
- 15-13-5 *gemu hūlimbumbi.*  
 みな 惑わされる  
 都迷惑的住 (四/十五 8a5)
- 15-13-6 *yargiyan i tere kabsitara angga de.*  
 本当 に 彼の でたらめを言う 口 で  
 實在他那片子嘴 (四/十五 8a5)
- 15-13-7 *bucehe haha be gemu bujabumbi.*  
 死んだ 男 を みな 生き返らせる  
 把死漢子都説翻了身 (四/十五 8b1)

<sup>108</sup> *mayame* : 刊本は *miyame* に作る。

<sup>109</sup> 裡 : 刊本は「里」に作る。

<sup>110</sup> 和 : 刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>111</sup> *debkeme* : 刊本は *debkime* に作る。

<sup>112</sup> 新 : 刊本はこの後に「又」を有する。

<sup>113</sup> 彎 : 刊本・辛卯本は「灣」に作る。

- 15-13-8 sula ucuri.  
暇な 時  
閒着的時候 (四/十五 8b1)
- 15-13-9 ceni niyolodo duwali ibagašame acaha sehede.  
彼ら 憎らしい 仲間 でたらめをし 集まった と言ったら  
他們厭惡点心們鬼谷麻糖的<sup>114</sup>會成伙兒 (四/十五 8b1-2)
- 15-13-10 udu niyalma ceni ilenggu de sektebufi niyaniombi..  
何 人か 彼らの 舌 に 敷いて 嘔む  
有幾個人<sup>115</sup>墊他們的舌根板子嚼蛆<sup>116</sup> (四/十五 8b2)
- 15-14-1 giyangkū ubiyada.  
逃げ腰で 憎らしい  
滑懶討人嫌 (四/十五 8b3)
- 15-14-2 imbe gisun hese oyomburakū. arbun giru niyolodo sehengge.  
彼を 言 辞 ぐずぐずし 風 貌 憎々しい と言ったこと  
說他言語無味面貌可憎的話 (四/十五 8b3)
- 15-14-3 heni muribuha ba akū.  
少しも 濡れ衣の 所 ない  
没一点<sup>117</sup>委屈他 (四/十五 8b4)
- 15-14-4 inenggidari funiyehe lekdereme dere hūmarame.  
毎日 髪 乱れて 顔 汚れて  
終日家蓬頭垢面 (四/十五 8b4)
- 15-14-5 niyaki boriname bortonome.  
鼻水 こびり 付いて  
鼻涕枯啞 (四/十五 8b4-5)
- 15-14-6 beyei gubci nimenggi dele nimenggi labsihabi.  
身体の 全部 脂 上に 脂 付けている  
渾身油上加油的固搭着 (四/十五 8b4)
- 15-14-7 tohon i senciku ududu tuheke be inu hadarakū.  
釦 の 紐環 幾つも 落ちたの を も 縫い付け  
鈕絆子吊了好幾個也不釘 (四/十五 8b5-9a1)

<sup>114</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>115</sup> 人：刊本はこの一字を欠く。

<sup>116</sup> 蛆：辛卯本は「咀」に作る。

<sup>117</sup> 没一点：刊本は「一点没」に作る。

- 15-14-8 uthai tuttu adasun be elerekei dasihai banjimbi.  
即ち その様に 大襟 を はだけて 覆ったまま 暮している  
就那們廠胸露懷掩着<sup>118</sup>大襟 (四/十五 9a1-2)
- 15-14-9 nantuhūn manggi yala ishuleci ojarahū.  
汚い だけ 本当に 相對すること できない  
昂里昂脏的實在<sup>119</sup>的對不得面<sup>120</sup> (四/十五 9a2)
- 15-14-10 cananggi ainaha be sarkū.  
先日 なぜか を 知らない  
前日不知是怎麼<sup>121</sup>的咧 (四/十五 9a2-3)
- 15-14-11 elekei ini ejen de urai ergi be hetebuhe..  
ほとんど 彼の 主人 に 尻の 辺り を 捲られた  
幾乎没叫他主子抖屁股漿<sup>122</sup>捻了 (四/十五 9a3)
- 15-15-1 banin geje gaja taciha.  
性格 おど おどに 慣れた  
生性縮氣慣<sup>123</sup>了 (四/十五 9a4)
- 15-15-2 hukun i dalgan ci aname gemu hairambi.  
糞 の 塊 で さえ みな 惜しむ  
連糞塊都捨<sup>124</sup>不得 (四/十五 9a4)
- 15-15-3 emhulefi buceme isabume asarambi.  
独占し 死ぬほど 積んで 貯える  
一把兒的死積攢収着 (四/十五 9a4-5)
- 15-15-4 uthai geren<sup>125</sup> tuwara.  
たとえ 人々 見て  
就是衆目所觀 (四/十五 9a5)
- 15-15-5 dere araci acara bade seme.  
顔 作る べき 所で さえも

<sup>118</sup> 着：刊本はこの一字を欠く。

<sup>119</sup> 在：刊本・辛卯本は「實」に作る。

<sup>120</sup> 面：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>121</sup> 麼：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

<sup>122</sup> 漿：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>123</sup> 慣：五卷本は「貫」に作る。

<sup>124</sup> 捨：刊本は「拾」に作る。辛卯本は「舍」に作る。

<sup>125</sup> geren：刊本・辛卯本はこの後に i を有する。

應當作臉的地方也罷（四/十五 9a5-9b1）

15-15-6 emu funiyehe be inu isire ba akū.

一本の 毛 を も 抜く 所 ない  
一毛<sup>126</sup>也不拔（四/十五 9b1）

15-15-7 se be tutala unuha.

歳 を それほど 背負って  
若大<sup>127</sup>年紀（四/十五 9b1）

15-15-8 boihon meifen deri ohobi.

土 首 から なっている  
土埋到<sup>128</sup>脖子了（四/十五 9b2）

15-15-9 uthai muhaliyame iktambuha seme.

たとえ 積んで 貯えた としても  
就是堆積成山（四/十五 9b2）

15-15-10 wede julefun obume baha be.

誰に 替わり すること できるか を  
替誰出力（四/十五 9b2-3）

15-15-11 ainaki sembi.

どうしよう と思う  
要得他何用（四/十五 9b3）

15-15-12 yargiyan i niyalma i<sup>129</sup> same mutere baita waka..

本 当 に 人 が 知ること できる 事 でない  
實在不是人能知道的事兒（四/十五 9b3-4）

15-16-1 gūla ekcin jolo.

元々 醜い 鬼  
活托兒<sup>130</sup>個牛頭馬面（四/十五 9b5）

15-16-2 merseneme kerkenefi mujakū goimaramame hocikon arambi.

雀斑があり あばたがあり とても 粋に振舞い 美しく 装う  
帶着個雀斑套雲麻子的<sup>131</sup>臉肯愛賣俏上俊（四/十五 9b5）

---

<sup>126</sup> 毛：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>127</sup> 大：刊本はこの後に「的」を有する。

<sup>128</sup> 到：刊本は「了」に作る。

<sup>129</sup> niyalma i：刊本は niyalmai に合綴する。

<sup>130</sup> 兒：刊本は「的」に作る。

<sup>131</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

- 15-16-3 dede dada bai ini teile eigen be hoššome hūbišara mangga.  
 ふら ふら ただ 彼女 だけ 夫 を 騙して 畏に かけるの 巧い  
 他白抖と搜と那們<sup>132</sup>個様子慣會狐媚眼盜哄聳漢子(四/十五 9b5-10a1)
- 15-16-4 haha hūlimbure de liyeliyefi.  
 男 惑わされるの に 目が眩み  
 男人教他迷惑住了(四/十五 10a1-2)
- 15-16-5 ini oho i funiyehe i<sup>133</sup> gese boboršome tuwambi.  
 彼の 腋の 下の 毛の 様に 愛しく 見る  
 好像他的寶貝疙瘩子是的爱了個蹠蹠(四/十五 10a2)
- 15-16-6 i enggici de oci.  
 彼女 背後 では  
 他可在背地裡(四/十五 10a2-3)
- 15-16-7 halai hacin i somime daldame sisimbi..  
 各種 各様に 隠して 蔽って 塞ぐ  
 各式各樣的掖着<sup>134</sup>藏着嚶嚶(四/十五 10a3)
- 15-17-1 yabun fudasi.  
 行い 反抗的だ  
 行事乖張(四/十五 10a4)
- 15-17-2 urunakū heni ba burakū saliburakū gamaci kemuni ombi.  
 必ず 少しも 隙 与えず 恣にさせず 取れば まだ 良い  
 必要一点兒<sup>135</sup>不留分兒不教他得<sup>136</sup>主意還使得(四/十五 10a4)
- 15-17-3 hanci bihede.  
 近くに いたら  
 不離左右(四/十五 10a4-5)
- 15-17-4 doro yangse bisire gese bicibe.  
 道理 様子 ある 様 であっても  
 雖像有人躬<sup>137</sup>道理的樣兒(四/十五 10a5)

---

<sup>132</sup> 們：刊本はこの一字を欠く。

<sup>133</sup> funiyehe i：刊本は funiyehei に作る。

<sup>134</sup> 着：刊本はこの一字を欠く。

<sup>135</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>136</sup> 得：刊本は「作」に作る。

<sup>137</sup> 躬：辛卯本は「恭」に作る。

- 15-17-5 majige cira bume.  
 少し 顔 与えて  
 畧<sup>138</sup>給他個臉兒<sup>139</sup> (四/十五 10a5)
- 15-17-6 sula obuci tetendere.  
 暇にした からには  
 放鬆一把<sup>140</sup> (四/十五 10a5-10b1)
- 15-17-7 watai buyen be mohobume feme mamgiyame sotambi.  
 死ぬまで 欲 を 究めて 妄りに 贅沢をし 撒き散らす  
 徃死裡極欲窮奢的撒花 (四/十五 10b1)
- 15-17-8 beyebe lifabume efulere be inu bodorakū.  
 自身を 陥らせ 壊すの を も 考えない  
 自己坑陷自己也不顧 (四/十五 10b1-2)
- 15-17-9 ai jui.  
 何たる 子供  
 什麼是孩子 (四/十五 10b2)
- 15-17-10 cohome kimungge fayangga banjinjiha dabala.  
 わざわざ 仇となる 靈魂 生まれてきた だけだ  
 竟是冤家對頭<sup>141</sup>罷咧 (四/十五 10b2-3)
- 15-17-11 tuwacina.  
 見ればよい  
 瞧罷<sup>142</sup>咱 (四/十五 10b3)
- 15-17-12 lahin fasilan tucirakū oci.  
 煩わしい 小枝 出ない ならば  
 要不出個別外<sup>143</sup>生枝的活亂兒 (四/十五 10b3)
- 15-17-13 muse aika mekteki..  
 我々 何か 賭けよう  
 咱們就<sup>144</sup>打下個賭<sup>145</sup> (四/十五 10b3-4)

<sup>138</sup> 畧：刊本は「若」に作る。

<sup>139</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>140</sup> 把：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>141</sup> 頭：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>142</sup> 罷：刊本は「不」に作る。

<sup>143</sup> 外：刊本はこの一字を欠く。

<sup>144</sup> 就：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

- 15-18-1 jalahi jui tubade šurdeme hūsime momorombi.  
兄弟の子そこで巡ってずっと座り込む  
姪兒在那里轉遭兒打磨と兒（四/十五 10b5）
- 15-18-2 mimbe sabufi.  
私を見て  
見了我（四/十五 10b5）
- 15-18-3 lakdahūn i fasifi sindarakū.  
ぶら下がり昇って離さない  
打着墜轂轆兒拽着不放手（四/十五 10b5-11a1）
- 15-18-4 emdubei songgome fame dakda dakda fekucembi.  
ひたすら泣き枯れてびよんびよん跳ねる  
哭と涕との<sup>146</sup>踩着脚兒跳（四/十五 11a1）
- 15-18-5 fonjici.  
聞くと  
問起来（四/十五 11a1）
- 15-18-6 i isebure de gelembi sembi.  
彼懲らしめを恐れるという  
他怕挨打（四/十五 11a1-2）
- 15-18-7 i daci fahūn ajigen.  
彼元々胆小さい  
他起根<sup>147</sup>胆子小（四/十五 11a2）
- 15-18-8 dere hūwajahakū arda.  
顔壊れていない坊ちゃん  
没有蒼<sup>148</sup>臉兒<sup>149</sup>的孩子（四/十五 11a2）
- 15-18-9 agei emgeri ak sehede.  
兄貴が一度こらっと言ったら  
阿哥吆喝一聲（四/十五 11a3）
- 15-18-10 fahūn silhi mejembi.  
肝胆碎ける

<sup>145</sup> 賭：辛卯本は「堵」に作る。

<sup>146</sup> 的：刊本はこの一字を欠く。

<sup>147</sup> 根：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

<sup>148</sup> 蒼：刊本はこの後に「過」を有する。

<sup>149</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。



肝胆碎裂（四/十五 11a3）

15-18-11 ini šurgere dargire be tuwacina.

彼が 震え 戦慄するの を 見ればよい

看他顫と多索的樣子罷咱（四/十五 11a3-4）

15-18-12 jilakan.

可哀想に

怪可憐的（四/十五 11a4）

15-18-13 ere mudan fuliyame baktambufi guwebureo..

今 回 許して 容れてやり 免じないか

這一次包容着饒恕了他罷（四/十五 11a4）

15-19-1 tere jaci silemin.

彼 甚だ だらけている

他太疲呀（四/十五 11a5）

15-19-2 musei ere jergi oyomburakū muwa jaka be aisembi.

我々の この 類の ぐずぐずし 粗悪な 物 を どう言う

且別說咱們這一類不要緊的粗拉東西（四/十五 11a5）

15-19-3 yamun ci weilebume afabuha tetun be.

役所 から 作るのを 託した 家具 を

連衙門裡交去做的傢伙<sup>150</sup>（四/十五 11b1）

15-19-4 aika dahin dahūn i ududu mudan niyalma unggifi tehei šorgiburakū oci.

もしも 何 度 も 何 回も 人 派遣し 座って 催促させない ならば

若不是三番五次的打發人守着催（四/十五 11b1-2）

15-19-5 i hono gurehedeme anatame lali weilerakū bade..

彼 まだ 怠けて 延ばして さっさと 作らない のに

他還搗搭摸賀的推托<sup>151</sup>不麻利做呢（四/十五 11b2-3）

15-20-1 yong sere longsikū.

馬鹿 な でたらめを言う

臆不刺的净磅<sup>152</sup>（四/十五 11b4）

15-20-2 gadar seme emhun canggi ejelefi lolo sembi.

べらべら と 独り だけ 占拠しくどくど 言う

霸住話獨自個兒<sup>153</sup>接着嘮と叨との說（四/十五 11b4）

<sup>150</sup> 伙：刊本・辛卯本は「什」に作る。

<sup>151</sup> 托：辛卯本は「拖」に作る。

<sup>152</sup> 磅：刊本・辛卯本は「滂」に作る。

- 15-20-3 niyalma de angga juwara ubu funceburakū.  
 人 に 口 開ける 分け前 残さない  
 不給人留点<sup>154</sup>開口<sup>155</sup>的分兒 (四/十五 11b5)
- 15-20-4 unenggi gisun giyangga.  
 誠に 話 道理があり  
 如果話有理 (四/十五 11b5)
- 15-20-5 baita yargiyan oci.  
 事 事実 ならば  
 事情實在 (四/十五 11b5)
- 15-20-6 aibi.  
 何がある  
 有甚<sup>156</sup>麼呢 (四/十五 12a1)
- 15-20-7 i angga i ici dere ura be tuwarakū. baha bahai elbefembikai.  
 彼 口 に 任せ 顔 尻 を 見ず 出ま かせに でたらめを言うぞ  
 他是信嘴兒沒頭沒臉的夢着什麼說什麼呢呀<sup>157</sup> (四/十五 12a1)
- 15-20-8 yala taciha angga fiyotoho sangga secina..  
 正に 慣れた 口 放屁した 穴 というべきだ  
 真是喫慣了的嘴<sup>158</sup>跑慣了的腿<sup>159</sup> (四/十五 12a2)

(待続)

---

<sup>153</sup> 兒：刊本はこの一字を欠く。

<sup>154</sup> 点：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

<sup>155</sup> 口：刊本はこの後に「兒」を有する。

<sup>156</sup> 甚：刊本は「什」に作る。

<sup>157</sup> 呢呀：刊本はこの二字を欠く。

<sup>158</sup> 的嘴：刊本は「嘴兒」に作る。

<sup>159</sup> 的腿：刊本は「腿兒啊」に作る。